



## ソリューションアーキテクト

### Job Information

**Hiring Company**

株式会社Jitera

**Job ID**

1454972

**Industry**

Software

**Job Type**

Permanent Full-time

**Location**

Tokyo - 23 Wards, Shibuya-ku

**Salary**

Negotiable, based on experience ~ 10 million yen

**Work Hours**

フルフレックス

**Holidays**

完全週休2日制

**Refreshed**

June 24th, 2024 06:00

### General Requirements

**Minimum Experience Level**

Over 3 years

**Career Level**

Mid Career

**Minimum English Level**

Daily Conversation

**Minimum Japanese Level**

Fluent

**Minimum Education Level**

High-School or Below

**Visa Status**

Permission to work in Japan required

### Job Description

**【主な業務内容】**

- クライアントとのコミュニケーションを通じて、クライアントのプロジェクトを成功に導くための要件定義・設計と、技術的な知見からの提案をご担当いただきます。
- Jiteraのプロダクトを利用した開発案件の技術的な支援をしていただきます。
- Jiteraのプロダクトを改善するためのフィードバックや、コーディングなどを通じたコントリビューションをしていただきます。
- プロジェクトが小規模である場合、要件定義フェーズにおけるプロジェクトマネジメントの業務もご担当いただきます。

## Required Skills

### 【必要なスキル・資格】

- 2年以上のソフトウェアエンジニア、あるいはソリューションアーキテクトとしての業務経験
- バックエンド、フロントエンド、インフラなどソフトウェア開発分野の広範な知識があること
- 英語でのビジネスレベルの会話能力、あるいは英語を本気で学ぶやる気
- (特にリモートワークで必要となる) 高いスピード感覚とオーナーシップ

### 【歓迎されるスキル・資格】

- 大小問わず、ソフトウェアプロダクトの設計を行った経験
- AWSやGCPをはじめとするクラウドサービス上のインフラ設計・構築の経験
- リスペクトを持ち、コミュニケーションを大切にしてチームとして成果を出せる人柄

### 【ワークスタイル】

- フルリモートの環境です。自宅を含め、世界中から働くことができます。オフィスをインターネット上のバーチャルオフィス「Gather」に設けており、いつでも顔を合わせて話すことができます。
- フルフレックススタイルです。顧客とチームの営業時間を意識し、業務に支障がないよう配慮いただく必要がありますが、いつでも働くことができます。また、顧客とのオンラインミーティングや、社内のオフサイトミーティングを開催することもあります。
- すでにフルタイムで勤務している場合、試用期間中にパートタイムで働くオプションを選択することができます。

### 【待遇・福利厚生】

- フルリモート・フルフレックス
- 社会保険完備
- 完全週休2日制
- 有給休暇
- MacBook M1 Proの貸与
- 夏季休暇、年末年始休暇
- ストックオプション制度
- 英語学習プログラム受講支援

\*業務委託契約の場合、一部条件が異なります。

\*なお、面接を通過した皆様には弊社からオファーの前にバックグラウンドチェックをお願いすることとなります。

## Company Description

### ミッション

「ソフトウェア開発の次の時代を創る」

2019年、IDCから「2023年までに5億のクラウドネイティブなソフトウェアアプリケーションが開発され、これは過去40年間で開発されたソフトウェアアプリケーションの数と同じ数である」というレポートが発表されました。インターネットトラフィック同様に、世界中で加速度的に膨大な数のソフトウェアが開発されています。

一方インフラではパブリッククラウドがこの10年で一般化し、ソフトウェア開発を行うためにインフラについて考える時間は急激に減りました。

急激に増えていくソフトウェアに対する需要、インフラ構築のコストが急激に減ったことによるアプリケーション開発のボトルネック化。ソフトウェアの力で社会をより豊かなものにするために、Jiteraでは「ソフトウェア開発の次の時代を創る」ことを企業のミッションと定めました。

### ビジョン

「ソフトウェア開発のデファクトスタンダードとなる」

ソフトウェア開発の次の時代を創ったその後の世界はどうなっているのか。JiteraのVisionではJiteraの使命を果たした先の世界を描いています。

AWSをはじめとするパブリッククラウドはもはやインフラ構築のデファクトスタンダードとなりました。新しくソフトウェアをリリースするのにハードウェアを購入する必要もなければ、ハードウェアをセットアップするエンジニアも今やAWS上で設定するだけになっています。

Jiteraではソフトウェア開発の次の時代を作り、ソフトウェア開発のデファクトスタンダードとなることをVisionとしています。インフラだけでなくソフトウェア開発も自動化され、スタートアップのMVP構築も大規模なシステム構築でも当たり前のようにJiteraで設計を行い、開発をする。大学の授業ではJiteraの使い方を学び、ソフトウェア開発をする際にJiteraを使うことが当たり前となっている世界。それがJiteraのビジョンです。

調べ物をする時に何も考えずにGoogleで検索するように、Appleが1つの家庭に1台のコンピューターを当たり前にしたように、そしてAWSなどのパブリッククラウドがインフラ構築の当たり前となったように。

Jiteraの創る新しいソフトウェア開発のその先の世界では、Jiteraを使ったソフトウェア開発が世界のデファクトスタンダード

ドとなり、無数のソフトウェアに支えられたより便利で発達した未来が創れると確信しています。